



小金小だより

5月号

令和6年4月30日
松戸市立小金小学校
校長 三輪 祐子

校訓 なかよく・ただしく・たくましく

「風薫る5月、みんなで作り上げる運動会」



新緑がまぶしい風薫る季節となりました。先週の授業参観・学級懇談会にはたくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。

学級懇談会では、学校経営方針や学級経営方針・担任の思い等を伝えさせていただいたり、保護者の皆様からお話を伺ったりすることができ、とても有意義な時間となりました。今後、何かお困りのことがございましたら、ご相談くださいませ。

さて、令和6年度がスタートして1か月が経とうとしています。入学・進級した子供たちは、新しい学級や友達、先生に少しずつ慣れ、学校生活に意欲的に取り組んでいます。校内を回りながら各学級の教室の中に入っている様子を見てみると、どの学級も落ち着いて学習や活動に取り組んでいる様子が伺えます。また、何よりも素晴らしいのは、とびきりのあいさつ。私にも「三輪校長先生、おはようございます」と、名前を呼んで目を見て自らあいさつをしてくれる子供たちばかりです。丁寧なあいさつからは、相手を大切にしている気持ちが伝わってきます。とてもよいスタートを切ることができたと感じています。

明日からは5月、GW・後半が控えております。新型コロナウイルスが5類移行して初めての大型連休のため、いろいろな楽しみ方がありそうです。学校から離れての経験をしたり、いつもと違う環境の中で過ごしたりできるとよいですね。

学校では、今年度は5月18日（土）に運動会を開催いたします。4月のスタートから学校生活に慣れてきたところでの連休であり、また、連休明けから少しずつ暑さも増す中で、運動会練習を本格的に行います。連休中もなるべく規則正しい生活を心がけるようにしていただき、運動会に向けて皆で頑張っていきたいと思っております。教師も子供たちも、皆の心は「運動会を自分たちの手で楽しく思い出に残るものにしよう」というものです。その気持ちに添えて全校が心を一つにして運動会を作り上げたいと願っております。保護者や地域の皆様には、競技や演技等の場だけでなく、見えないところ、運動会を支え作り上げるために頑張っている子供たちの姿も、是非ご覧いただき、応援いただきたいと思っております。結果だけでなく、そこにいたるまでの努力やひたむきな姿、協力する姿がきっと見ていただけるに違いないでしょう。

何分狭い校庭のため、たくさんの方々に参観いただくのは厳しいと考えております。申し訳ございませんがご理解いただきたく存じます。

今月も、子供たちの頑張りを応援いただき、本校の教育活動につきまして、引き続きご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



子供たちは一生懸命練習に取り組んでいます。熱中症対策のためにも、水筒や汗ふきタオルの準備等、ご協力をお願いします。

